

令和4年度「防災と水環境」連続講演会

近年の豪雨災害を踏まえた ダムの役割と流水型ダム

2022年 **11**月**1**日(火) 15:00-17:00



角 哲也

京都大学防災研究所教授

近年の豪雨激甚化を踏まえて、「流域治水政策」の一環としての既存ダムの洪水調節機能の強化が謳われている。しかしながら、河川流域におけるダムの空間的な配置の偏り、流域面積に対するダムの貯水容量の限界、河川に縦列に配置された大型ダムでの「事前放流」の時間的制約など、効果を高めるためのさらなる課題がある。その解決策としての、降雨予測の活用高度化やダム施設の改良(ダム再生)、また、環境適合型で洪水調節に特化した「流水型ダム」の最新事情などについて紹介する。

会場開催とウェビナー配信の2方法で実施します

会場 信州大学工学部 (長野市若里4-17-1)

ライブ配信 ZOOMウェビナー (500名まで)

申し込み締切 講演日前日の17:00

申し込みサイト

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfgRaLo-ac78ezIPc7fYd-L2NixxO58C55D1IDKCq1KghbCzw/viewform>

角哲也講演会



主催 : 信州大学工学部水環境・土木工学科

後援 : 公益財団法人西原育英文化事業団、信州大学地域防災減災センター

CPD : 土木学会継続教育(CPD)認定プログラム

建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者は各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ : 信州大学工学部水環境・土木工学科 吉谷純一
yoshitani@shinshu-u.ac.jp

